

科目名	地域フィールドワーク	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	Regional Fieldwork	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 □後期 □通年 ■集中		
ふりがな	にしきまじょうじ・むらなかたかし・いち はらみつまさ	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	西 巻 丈 児・村 中 孝 司・市 原 光 匡	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	地域の人々の諸活動の理解に有効な方法であるフィールドワークについて、グループワークを通してその手法を修得する。				
到達目標	1. 一連のフィールドワークの手法を修得し、フィールドワークを実践できること。 2. フィールドワークをもとに地域を理解し、その課題を発見できること。				
授業概要	大学での講義とフィールドワークをあわせて実施する。フィールドワークの意義や方法について学んだのち、グループごとに調査の計画を策定し、それにもとづき実際に調査を行う。調査の結果については整理・分析し、最後に報告する。				
授業計画					
第1回	ガイダンス	第17回	調査計画の策定③新たな調査の計画		
第2回	フィールドワークとは？	第18回	調査計画の策定④テーマの設定		
第3回	社会調査の種類	第19回	調査計画の策定⑤調査対象の選定		
第4回	定量的調査の種類と方法	第20回	調査計画の策定⑥フィールドの選定		
第5回	調査票の作成方法・集計・分析	第21回	調査計画の策定⑦調査内容の吟味		
第6回	定性的調査の種類と方法	第22回	フィールドワークの実際④新たなフィールド観察		
第7回	定性的データの収集（インタビューと観察）	第23回	フィールドワークの実際⑤データの収集		
第8回	定性的データの分析	第24回	フィールドワークの実際⑥さらなるデータの収集		
第9回	調査計画の策定①目的の明確化	第25回	フィールドワークの実際⑦収集したデータの確認		
第10回	調査計画の策定②調査内容の吟味	第26回	フィールドワークの実際⑧データの吟味		
第11回	フィールド・調査対象に関する文献調査	第27回	データの整理・検討①データの整理		
第12回	フィールドワークの準備	第28回	データの整理・検討②データの分析		
第13回	フィールドワークの実際①フィールドの観察	第29回	報告会の準備①分析結果のまとめ		
第14回	フィールドワークの実際②データの収集	第30回	報告会の準備②資料の作成		
第15回	フィールドワークの実際③収集したデータの確認	第31回	総括と報告会		
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験		
授業時間外の学習	フィールドワークの実施に先立って対象となる地域の特徴などを理解しておくこと（1.5時間程度）。フィールドワークで収集したデータは整理しておくこと（1.5時間程度）。				
履修条件 受講のルール	特になし。				
テキスト	特になし。必要に応じて資料を配布する。				
参考文献・資料	必要に応じて授業中に適宜指示する。				
成績評価の方法	平常点 60%、定期試験 40%の比率で評価する。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。				
オフィスアワー	業時。初回に主任教員が別途説明する。				

成績評価の基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	学生の参加によって成り立つ授業である。時間と手間はかかるが、興味関心を持って積極的に参加すれば、他の授業では得られない発見や体験もできる。